

おくのほそ道

【前回のクイズから】

ばしょう

○芭蕉さんの俳句（赤丸は『おくのほそ道』の旅で読まれた俳句）

・夏草やつわものどもが夢のあと

かわず

・古池や蛙飛び込む水の音

せみ

・しずかさや岩にしみ入る蟬の声

書かれた時代

○『おくのほそ道』は（

）時代前期の（

どんな文章か

）で、作者の松尾芭

お供の名前

蕉が（

）というお供とともに、（

旅の目的地

）まで旅をしたときに書い

た文章や俳句が収められています。

○松尾芭蕉はどんな人？（調べましょう）

○「紀行文」ってなに？（調べましょう）

・「」との違いは？

↓紀行文は、旅の体験や感想をもとに、芸術性の高い文章（人に読ませるための作品）にしたもの。だから、旅の後で手直した部分や、

（ ）の部分がある。

・なんでフィクションの部分があるってわかるの？

↓『』と比べると、相違点が多く、事実を再現したとは

思えないから。

・目的地（大垣）

なぜ大垣に行くのか。

↓大垣にいる（

）たちに会いに行くため。

「

」……大事にした考え方（

）

・なんで大垣に直行しなかったの？

中山道や東海道を通っていけばよくない？

↓旅の目的が、（

）や（

）との出会いだっただから。

☆
「

」……和歌の中に詠み込まれて有名になった土地。

○『おくのほそ道』の授業で何をやるか。

目標…『おくのほそ道』の魅力を見つけよう。魅力っていうのは、「いいね」「お

もしろい」「ここ工夫してあるな」と思ったところのことです。

ここまでのまとめを書きましょう。

クラスメイトのまとめを参考にして、自分のまとめを補強しましょう。

ただし、ルールがあります。黙ってのぞき見るのは、よくありません。見たら、

「クラスメイトの書き込み欄」で見たことを相手に伝えましょう。例えば、「いいね」

「これ参考にします」「ここは、こうするといいよ！」「ハナマル」など書きましょう。